



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、被爆された方やその遺族の方が身近に
なくて、原爆、てなんだ”う戦争、てこわいの
かな?”と軽い気持ちで考えていました。

しかし、原爆が落とされたことで多くの人の
尊い命が失われたことが分かり、とてもおどろきま
した。

もし、ちかう場所に落ちていたら、先生や
友だちが生まれていながらたおもしれない
と知り、てこわかったし、悲しかったです。
もう、こんな悲劇りは起きてほしくなくて、
なので、非核化が進み、核はこの世から
なくな、てほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が落とされ広島島に落とされ、
 ニュウ1kgだけて広島島の町を焼
 てしまうのがとても怖かった。
 会社の前で会社外開くの待
 ていた人が約3000℃の高温で
 灰になりすわっていた所だけが黒く
 なってしまうような物が飛んで
 くると思うとそんな時代に生まれな
 くてよかったと思った。
 原爆ははじめの方は7000℃中心部
 は100万℃だったそうです動物は
 内臓までの水分が蒸発して死
 てしまうそうです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の話を聞いて、色々なことを
思いました。例えば、原爆のこわさについ
てです。70年前でも広島で14万、長崎で8万
も人を殺したのに、70年後の今にもなる
と人を殺してしまうのだらうと考えまし
た。また、何の罪もない広島、長崎の人
がかわいそうだと思いました。なので、
僕らが今住んでいる所は、これだけ平
和なのだらうとも考えました。
他には、核爆弾の強さのことも教
えました。太陽よりも熱いというので、すぐ
そばに太陽が来たのと同じようなものです。
その爆弾の下にいた人は、何を思ったのでしょ
うか。それは絶望だと思ひます。やはり、それを
経験した人はかわいそうだと考えます。
こんなにひどいことをする核はなくなるべ
きたと思ひます。そのことを教えてくれた
原爆先生には、感謝しています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の深刻さが分かりました。特に、最後の原爆資料館で原爆先生の父さんが、皮がたれさがっている女の人の模型を見て、「きれいすぎる」といったことにショックを感じました。今、核を持っている国が多くあります。いまの核は原爆より、とても力を持っていると言われています。原爆でも多くのひかりをもたらしたのに、それより力を持っていることは、いかなひかりをもたらすということでは、このひげきを二度と持たせないように、未来へがんばって、いこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

なんで戦争をしてしまったのだろうと思った。
原爆を唯一受けた国だからこそ原爆の
おそろしさというものを伝えようとおんば
てほしい。しかし、政府は他国との
関係が云々と言いつつ遠ざけようとする。
また核兵器というものをつくり出してしま
た人間のおそろしさがいかにわづらひ科学技術
の進歩が、悪い影響をあたえてしまつた例
として実感した。
今でも心の重さを負ひ、人生に支障を出してしま
た人々はたくさんいる。だから、
戦争は二度としなつてほしいと
あらためて感じた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話聞いてぼくはしあ
わせだなと思いました。昔の人をこんなつらい思い
をしたのにぼくたちはしないのはしあわせなことだ
と思います。命の大切さがあ^はかた^たと思います
ます。ぼくの心に残った言葉はきれいすぎるとい
うところです。この言葉からはもうきょうえしかかんじ
ません。実際はも、とひどかったということをし
そうぞうすることが出来ました。原爆はひどいなそう思
いました。家に帰り家で原爆が京都に落ちてたら小倉に
落ちてたらと思います。すごいいかなしさにつつまれました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生からの話して二つの事が分かりました。一つ目は、原爆の悲しさです。爆心地にこれ人間か人間みたいじゃないと言ったと云うが、心の中にのこっています。元軍川の死体を一体一体かっいでいて、重油をかけ焼却する。というひさを行動は、自分だたらにげてしまいたいと思いました。二つ目は、原爆資料館での原爆先生のお父さんの言葉が心にのこっています。「きれいすぎる、この一言は原爆を体験した人が言える言葉だと確信しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原子爆弾投下都市の条件にある平野であることというの意味が分からなかったけど、爆弾を落とせばいいということを知って、少し納得できました。また、候補になった都市で、小倉が候補となっていたのに、天気があまり良なくて落とさなかったことにおどろきました。天気が悪かっただけで、爆弾を小倉に落とさなかったのは、すごく大きな理由があると思いました。他にも、太陽より、1000℃と熱いということが分かりました。爆弾が落とされたところの近くにいる人は、すぐに死んでしまいます。それに比べると、落とされたところより少し遠くて、大きなやけどなどの方が1番つらかったのではないかと私は思いました。受講してとっと知りたいたいことあります。また、今後このようなことはあってはならないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、原爆はとても
すごい力を持っている、その原子爆弾が日本の
長崎と、広島に落とされて、死者が、14万人になってしまった
ことがおどろきました。原子爆弾は長さが、
3.12mで、重さが約4tと聞いて、しかも、
爆発した時に出来る円の直径が、200mで、
中心の所が、100万℃になって、外側が、
7000℃の円が地上600mの所に
出来て、地上が、3000℃ということを知り、
とてもびっくりしました。ぼくのひいおじいちゃんも、
戦争に行って、死ななくて、帰って来たけど、とても、
こわかったと教えてくれました。
このことをしっかり教えておくれずに、教えて行きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この原爆先生の話しを聞いて、とてもタメ
になったと思いました。私は、ついこの前まで
よくしづな、私のお父さんの話をきいたのし
かしづな、おいしいちゃんは、世界たいせんに
でたそうです。船で、とおい 所 にいたので、
広島にはいなく、ケカは無かったそうです。
もし、もしかしたるあ、おいしいちゃんはたまたま
死亡率40%の中にはいってなかったたけで、
もし、もしかしたる、その40%に入るとたかもし
れないので、そして、話をきいて、言葉に
表せない、思っていました。そして、どこを見
ても、がれきの山で、たすか、た人は、キセキ
のキセキだと思いました。私は、その場にいた
わけではないので、たくさんのお苦しきは、わからな
いけど、たくさんのお人の命がうはわれ、
悲しさ、つかさをかんじました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

7/17

私は、原爆先生のお父さんが言っていたという、きれいすぎるという言葉がとてもし心に残っていました。何かきれいすぎるのかというと、原爆先生と原爆先生のお父さんが原爆資料館に行、たときのことです。当時原子爆弾が爆発したとき人々は、皮の肉がはかれそうになっていたようです。服やかみの毛は、やけどが、今にもたおれそうだったと言います。けれど原爆資料館にある、爆発したときの人々のもけいは、本物とはちがって、しがり、かみがはえていたり、服をきていたりしていたそうです。そのことに原爆先生のお父さんは、「きれいすぎる」と言っただけです。この「きれいすぎる」という言葉は、本物を何百人と見てきたから出てきた言葉なんだなと思いました。そして、私は兵隊さんは、すごい人だなとあらためて、感じることで、生きてること、素晴らしいということが分った特別授業でした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

しょうじき、このような戦争はあってはならないと思います。
その戦争のせいと何万人ものせいで死者をだしてしまっし、
なにより、平和でないからです。原爆先生の授業を
受けて、そのときの恐怖感などがよくわかりました。
昔の人たちが原爆によって何万人ものせいで死者がでたことを
考えるととても怖いです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

7/14

まず原爆先生の話を聞いて心に残ったこと、それは、
「恐怖」です。先生の話の中でリトルボーイという原爆が
落ちてくる時、「シュー」「シュー」「ドカン」という字だけじゃあ
表せないような音。そのドカンという時、生徒みんなが
おどろきと恐怖をかくしきれずにはいりませんでした。

そこから隊員の救済活動の話と聞き、

話も終はりました。戦争後に先生と戦争を経験したとき

お父さんと二人で広島県産業奨励館に行かれた時の

出来事、原爆で全身やけどをした人の惨状が

ありました。その写真でも、恐ろしさを感じたのに、

お父さんは、「キレイすぎる」と一言と、はなれたそうです。

惨状じゃ表せない恐怖。僕は、今まで原爆の恐ろしさ

を理解してはいりませんでした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原子爆弾のいりくなど、原子爆弾のひ害にあたるなどの思いなどあんまりわかりませんでした。けれど原爆先生の話をきいて、まず思ったことは原子爆弾のひ害にあたる人は「助けて、助けたい」と思っているのをきいて悲しむために必死にかんはっている人たちに感動しました。原爆先生のお父さんが「原爆資料館」について「助けて」という人々のもけいなど体を見て「辛いすぎる」といった原爆先生のお父さんの言葉が心に残りました。もけいなど体もとてもやけどしてあったのに、それよりひどいと思うとても悲しくなります。私は原子爆弾のひ害にはあてないけれど「私に出来ること」があるならしたいです。原子爆弾のえいそつをみて私には何が出来るか考えていました。原爆先生の話は大人になつたらいつかみんなに話します。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の原爆先生の授業で原爆のひどさを改めて理解しました。七くお人たちはかわいらしいかと思いましたが、また原爆を落としたチベツ大佐はどのような気持ちだったのかを知りたいです。僕の祖父祖母は京都出身で京都府原爆を落とす候補に上っていたのですが、いろいろ重要な建物がおり都下壊れたのでよかったです。もし原爆が落とされたら僕は産まれてないので落ちてなくて、ほしてしまふ。原爆が爆原おと真下の温度は3000℃(鉄がとける温度の2倍)だったので、下にいた人はトシんで炭素のかたまりとなり、消え去ったそうです。今思うと死にます。原爆はとしてもおそろしいということが今回とてもよく分かったので後生に伝えていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、昔に多くの人になくなってしまった話をきいてびっくりしました。また、多くの人がおおやけどをしてしまいながしには、ちがくのがあてからたをひやそうとおもてはいたのがいっきにかいほうきとなくなってしまい、川では、水がそくがおこしまつたり、またおくの人かたあけをもとめたりまたうでを体前の前にもちきてうでをうごかさないうらに歩いてる人も、昔に許ごでんきよくのちかのトイレのなかにいたあかた人も、またまた5人15人には2人ものいのちをおとしたせんそうでも、これからは、いのちをたがせむじにもながらたあけられるいのちをたあけたらいいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞いて、今自分が住んでいる環境がどれだけ平和なのかを思いしらされました。それと同時に、戦争への恐怖がよりいっそう、たかまりました。原子爆弾がどういう物だったのかを理解できた時は、こんなに熱くて、危険なものを、どうして、日本におとしたんだろう、と、悲しくなりました。父のも、ている、戦争についてのまんがを、読んだことがあったのですが、見るのもつらいリアルなお話でした。戦争は、どんな理由であろうと、おこしてはいけないものであり、世界の平和をこわすものなので、ほんとうに、なくなると自分たちの住んでいる地球が、いつまでも平和であってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて
私は原爆を受けた人々の気持ち
を原爆を受けてない人々は心の底か
らは分からな~~い~~と思います。しかし原爆
先生の授業を受けて思いました。原爆
先生は原爆を受けた人々の気持ちを
心の底から分かって~~い~~ていました。
私はあまり原爆の話をきいた事が
ありませんでした。でも原爆先生の
話をきいて感動しました。また原爆
先生はじ~~い~~さいに体験した事がない
のに体験したかのようにとても
分かりやすく手に話してくれました。
これから先に色々なことがあると
思うけど原爆の話をいかして
いきたいです。またおとなになったら
みんなに色々な話をしてあげれ
たらよいと思います。
ありがとうございました!



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回、原爆先生の話を聞いて、とても感動しました。原子爆弾の重さは約60kg。原子爆弾投下都市の条件は、直径5kmを超える、平野である空襲がなかった、などです。そのため条件がひたしてないと原爆は落とせません。そうすると、全ての条件にあてはまる県が広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都になりますか。第一候補であった広島に原子爆弾をおとしました。死者は14万人、被爆者数は24万人。そして、この広島は人口は35万人。そうすると、死亡率40%、ひばく率70%になります。この話を聞くと、とてもふるえてきます。死亡率が40%なのに原爆先生の父、池田義三さんは、けが一つせず生き残ったそうです。義三さんは、30%の確率を味方につけたのです。(ひばく率)ですが、その中でも、たくさんの人々が亡く、います。この辛さは、忘れようとしても忘れられません。そして、原爆のかわさは、原爆ドームを見れば分かります。たくさんの命をうばった原爆。私は許せません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、このようなことが心に残りました。一つは、戦争、原子爆弾は人の大事な命を一瞬間でうばってしまうおそろしいものだということです。原爆先生が映像を見せてくれたとき、原爆が落ちた瞬間、もうにげられないスピードで原爆が広がっていきま^きした。家がバラバラにくだけられるほどの力があるのだということが分かりました。

二つは、原爆でやけどを負った人のことです。わきなどをやけどをしてしまうと、人は歩くとき、うでをふります。でも、ふると痛いので、うでをななめ前に出して歩いていました。その写真を見たとき、歩きづら^いし、痛いだなと想像がつかしました。このことからもう二度とこんなことが起きないといいなと思いました。人々が苦しんでしまうからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/14

太陽が地上600mまできたのと同じことが昭和に入ってから原子爆弾で起こったのだと考えると、祖父と祖母が生きているのが奇せきに思えてきた。(祖父は鳥取出身、祖母は高知出身)義三さんが生きていたのも本当によかったと思った。と中で池田さんが本物に似せた演技や音真似、問題などがあって、真剣に聞くことができた。(特に音真似がリアルでこわくてせけんて(まった...)原爆ドームの元々の名前は「広島県産業奨励館」だったことにもおとろきなによりも元の姿と全く違っていることにお然としてしまった。60kgのウラニの中で1kgしか燃傷していないのに、これだけの被害が出たのだと思うと、ウラニがどれだけ恐い物かがよくわかった。原子爆弾でせくなた14万人以上のぎせい者のこめい福と、今も原爆病で苦しんでいる人の無事をいのると共に、今回聞いたことを次の世代へ引き継げるようにしたいと思った。

池田さん、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の授業を通して、戦争の時代がど
ういう時代か改めて理解しました。人が人を殺し
殺し合う世界、殺し合いの世界。そういう恐怖しか
ない、なにも思わないかというぐらい、人をすぐ殺す。
意和な人であるのかと思うひまなく戦争は続く。
どうして戦争じゃなきゃだめなんだ、他に方法は
なかったのか、と思いました。戦争は人が醜い争い
でどれだけの人が返らない人になったか分かった時代
だったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先生の話がすごくリアルで、**凄寒**
がするほどこわかった。

今までには「戦争ってダメなんでしょ」ぐらい
にしかならなくてなかつたけど、本当
はもっと重大なコトなんだ、てまづいた。
これからの未来で絶対にそういう
コトがまたこらなないようにするの
がぼくらのやくめだと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾のくわしいことがわかったり、
 原爆のこわさを知ることができました。
 どうして広島に落とされたのかもわかって勉強になり
 ました。
 リトルボイの工造なども教えてくださったり、
 原爆投下目標地点がどうして相生橋なの
 かも教えてくださりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話しから戦争の本当のこわさが改めてわかりました。

原爆先生の話しから、原爆がどのような事か、1から10まで分かりました。とてもこわかったです。

私が原爆先生のお話しで一番心に残ったことは、原爆先生と、お父^{お父}さんの旅行の話の中にある「キーン」でした。

原爆先生のお父さんが「キーン」といって私はびっくりしました。ですが、戦争時は、もっとひどかったんだと私は思いました。あのモケイですらこわいののに、戦争時はもっと

ひどかったと連想すると、とてもこわくなりました。原爆先生の授業から、とても色々な事を学び

ました。このことはめすれません。

ためになる授業をありがとうございました。



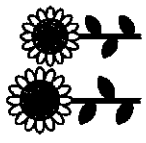
原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

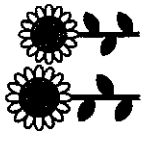
表

名前は裏面に記入してください

原爆先生—原子爆だんのおそろしさが"分かり
ました。あのグロい写真を見て、
あれで"もまだ、"キレイすぎる"といったのは
まだ"もとやけこぼ"てきょうかのとんぞで
"目をそまけた"がた、というの"が"わかつた。



夏休み 読書の記録



6年 組 名前【

】

	読んだ本の名前	作者	読んだ日にち(期間)	あらすじ・感想メモ
1			／ () ／ ～ ()	
2			／ () ／ ～ ()	
3			／ () ／ ～ ()	
4			／ () ／ ～ ()	
5			／ () ／ ～ ()	



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

第2次大戦の時でも日本とアメリカがいくつに
がかりあった日本がパールハーバーをこうげきしてほい
ました。太平洋戦争で日本のちかくの島をアメリカ
にとられたため、日本によく空ゆうかくるよ
うになった。(有名なのは、東京大空ゆう)いっしょに
ブルだった。ドイツやイタリアもこうふくしてしま
て負けることは決まっていたがまだ日本はねほ
り続けていました。だからアメリカは、日本に
こうふくさせようと思ったがうけいれなかったため
8月6日に広島に 8月9日に長崎に原爆が
おとされた。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最後、池田さんが広島をぶどう畑の時のお話を
て資料館の原爆の被害をうけている人の像
を義三さんが見たこと「こんなものじゃなかった」
と言ったお話を聞いて世の中の人々が知っている
戦争以上にあつたことわかった。
終戦の日に近づくテレビ等でよく戦争の
話が流れていますが、実はほとんどひさびさ出来事
である、本当の戦争の話をすこし詳しく話ものが
世間に知られているところも知りました。本当の
戦争の話を世界の人たちに知してほしいと
思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いてなぜこの世界に原爆なんてあるの と思いました。もう一つは聞いていて怖いと思いました。原爆先生が「人ではないような姿」と言ったとき、その姿が想像できました。

とりはだかたつほど「ゾワッ」としました。原爆先生が「いきなりギョア」と大声で言ったのでびっくりしました。なんのために言ったのかあまりわからなかったけど「人の声なのか」と思いました。

また大声をだすのかと思いき「耳をふさいだ」時もありました。

人のかげだ「けが」のこる動画を見て人が「いっしょんで」消えて、これはほんとうにあったことがわからなくなりました。

人が原爆なんて持っているから世界は平和にならないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

とてもショックなことがあった
事にしてもしょうがきをか
じました。こんなひさん
なるけつまつだったので、
もうこのような事はおこらない
ようにねがいます。FIN



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の授業で聞いた、戦争中の広島のできごとを聞いて、今までも原子爆弾の恐しさは少し知っていたけれど、実際に体験したお父さんの話を聞いて話されていたので、生々しい、本当の恐しさを知りました。後半の授業では、実際に体験した義三さんが話されているビデオも見、その様子などで自分の目の前にあったという恐怖感が伝わってきました。また、原爆先生がマイクで原子爆弾の音などをやっていた時、私やみんなが恐怖感につつまれていました。もし本当に自分が体験していたら...と考えると、想像がつかせませんでした。今、考えて、想像もつかないことも、今、やろうとしている国があることを考えるだけでゾッとして、それと同時に、「なんで?」と思う気持ちもこみ上げてきました。こんな状況は、どんなことがあるかと、絶対二度とくり返してはいけなさと私はとても思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

たくさんの方が原火暴のせいひくるしん
 だのにほとんどの国がさらに強い原爆
 をもぢうつを。いいのかと何こもの国が
 原火暴の被害にあった人やその人の家方の
 気持ちを考之れにいいあてする事がおかし
 いと新ためて思た。原爆を持たないといた日本
 をふくめた国でさんも持、ている国のしたについ
 ていると、同じまる。原火暴を造、始めた
 時からおかしくなり始めた。造、しまったもの
 は消えないし科学者の言ひ憶からも消えない。
 原爆を二度と使わなれために戦争をなくす。
 といっている人だ、てけんかもある。戦争だ、
 て大きなけんかだ。けんかをしない人間はしな
 い。つまり戦争はなくならな、い。原爆そのものも
 使う理由も消ないのいどうしようもない。ならため
 て無駄な争いもなくそうと思た



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

世界ではじめて原爆が投下された都市『広島』。熱線・衝撃波・放射線の三つにより多くの方の命をつばいとしていった。なんとか命をとりとめた方も、人間とは思えない姿に変わっていた。垂れ下がる皮膚。黒くこげた体。一しゅんのうちに変わっていった姿。今の時代を生きている人は、原爆どころか戦争を経験していない人がたくさんいる。だから、原爆資料館へ行くと、とても恐ろしく感じる。でも、現実はずっと悲しんで残った。

それなのに今、核兵器を保有している国はたくさんある。それどころか、核を使うとおどしあっている。経験していないからそんなことを言っている。しかも、広島に投下された原爆の1000倍もの力を持っている核兵器だ。その力ははかりしれない。

また、日本は核兵器は持っていないが、原子力発電を行っている。そして、ここ数年で福島原発の原子力発電所が地震により、事故が起きた。そして、今なお家へ帰れない人がたくさんいる。これからの日本や世界はどうしていか未来は私たちに掛かっていると思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話しを聞いて原爆はとても危険でとても
怖いものだと感じました。そして、もう二度とこんなことは
おこってはいけないと思います。

まず国が原爆をもっていることがおかしくて、核に
たよるのもおかしい。本当に怖いものだ。

地上から上空600メートルの近所で太陽と同じ温度
のものがあるなんて、そうぞうかできない。

本当に怖いです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

真実を聞いて、とても恐ろしいともおどろきました
私は、当時の人々のことを考えると、ふるえてきます。
池田さんはぶじだったけれど、他の広島に住んでいた
人の中には、老人だったり、赤ちゃんなどもいたはずで

そして、私が一番心に残ったことは、いつもありますが、
その中でも残ったことは、候補になった都市についてです。
候補になった都市は、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、
京都のおもに6つでした。原子爆弾投下都市の
条件は、直径5kmを超える都市で、平野であり、そして、
今まで空襲がなかった都市でした。

また、広島に投下されたリトルボーイには、ウランが
60kgも入っていましたが、燃焼したのは1kgでした。
5トンkgで、広島の被爆者が24万人、死者が14万人
というとても多い人数でした。

今は、いくつかの大きな国の指導者が
地球を単独で争おうと核兵器をもっています
けれども、私たちがい大人になったら、そのような核兵器
をなくして、もう二度と戦争をおこさないように
したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いてぼくが想像していたことよりもいろいろとやばかったことが伝わりました。とけた人たちがさっさと来てたすけていていっているのを想像するとぞくぞくとしました。

広島の大発火を再現した動画を見て人がいなくなって代わりに家やいろんな物がぶきとばされる爆だんの何倍もい力がある物をほかの国々がもっているとなるとぞくぞくとしました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆でたくさんの方が亡くなったのに、それを生かすのが原爆をまわっている国があるのかについて、不思議におもいました。なぜ原爆ができてしまったのか、なぜこんな物をつかおうとおもうのか、なぜそんな物で強さをあらそっているのか、私は「そんなおそろしい物なんて捨ててしまえばいいのに」と思いました。一つしかない命をなぜ、あらそいのためだけに、なくさなきゃいけない人だと思って話を聞いていました。

知らないことをたくさん聞くことができて、本当に上がったなと思えました。私は、いつか、この世界から原爆という言葉がなくなることを原負っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は広島や長崎に原爆がおとされて、たくさんの方々が亡くなったことは知っていましたが、どのくらいひどいけがをしたのかや、原爆がおとされたあとの町はどうなったのかなどは知らなかったのでも勉強になりました。こんなひどいことがおこなわれてきたのだと、思ったと涙が出てきました。このようなことは地球上のどこであってももう二度とおこってはいけないうことだと思えます。

原爆先生の特別授業を通してこのようなことをおこさないために語り継いでいくことの大切さを教わりました。

今も、そしてこれから、世界中の人たちが呼びかけて、核兵器をどの国も持たずに平和にすごせるのがよいと思えます。もちろん、昔戦争などでたくさんの方が亡くなっていることを忘れずに。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆が^サ落とされたら怖いな~と思いました
が、原爆先生のお話を聞いて、やはり平和が一番だ
な~と思いました。その理由を説明します。まず、原子
爆弾は直径200m、100万℃、7000℃、地面3000℃
空中にうっているのは600mと、聞いてものすごく
びっくりしました。イ号に東京スカイツリーも高い方
なのに原子爆弾はそれと同じぐらいの高さにあるので
びっくりしました。なので原子爆弾とスカイツリーを
比べてしまうとスカイツリーが小さく見えました。
また、一瞬で人が亡くなってしまったので、力が
残っていたので体が、ず〜ん、ず〜ん、ず〜ん、ず〜ん、
しました。最後に、ビデオを見て、原爆先生が少
し悲しんでいる姿を見て、とてもかわいそう
だな~と思いました。自分ではできないけれ
どもう一生でくらし、戦争も爆弾などを落し
てほしくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさを知りました。

大陽と同じ熱さのものが、600mという近さにくるということには、本当に怖いことだと思いました。そして、その怖さに、ぼくぐらいの年の人も、あじわったことが、とても、かわいそうでした。

また、原爆から残った建物から、原爆について学んでいたなまきいけないと思いました。

そして、今核をもっている国などは、原爆を落とした人たちのつらさを知ってもらい、平和とはどういうことかを知ってほしい。

また、日本も核をもっている国に助けを求めているので、そこを考えて、核など、危険のない平和な世界をつくるのが大事だと、知ることができました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさを知って、他の国が原爆をまだ持っていることがまずいと思います。

原爆を持っている国は、これを持っていると安心かという考えがあるのでは、他の国々にも原爆のおそろしさをしてもらいたいなと思います。そしていつか原爆がなくなるのをねがっています。

原爆によって罪のない人々が苦しい思いをしているのでひどいと思いました。

これで罪のない人もなくなってしまうので、ほんの人の苦しさを外国は知らないんだなと思います。

死亡率40%をたす原爆は、地球上1番おそろしく、1番ひどい爆弾だとなすこかんじました。これのおかげで人々は、罪のない人も人のようにみえない人になってしま、もちあげてもひんもながくしまつ、いやくをもつ原爆。原爆をなくしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

思わず耳をふさいでしまうような悲しい話
でなみたがこぼれ落ちそうになりました。
まず一つ、一番感情的になったのは、
「トラックにのせようとしても、皮ふがただ
れて、すべて乗せられない」といのお話です。
私達は、これをかいている今「えんぴつを
持っている」という現状にあたります。皮ふ
がただれていた方にとっては、このたった一
つの作業がどれだけ幸せなのかと、深く
考えさせられるお話でした。二つ目は、
いっしゅんのうちにかかだけ残り、サア、と消
えたように見えるお話です。それを聞いて
せすじがゾクッとなりました。かかだけ残り、
骨や節肉などのかたい物がついた人間
が、消えたように見えるなんて、全く想像
出来ませんでした。今でも思い出すだけで
とりはたが立ちます。このような話を
聞いて、亡くなった方、被爆者の痛み、くる
しみ、悲しさを味わうことが出来ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

日本は世界唯一の原爆を戦争
 で使った国である。
 だがそのあとである今ですら
 かく爆たんをもっているアメ
 リカに守ってもらっている。
 つまり広島や長崎の人たちの
 命は全てただになったわけだ
 である。この人たちのぎせいを
 生かして未来に生かしていな
 いことが不思議でならない。
 しかも大勢の死を出した大国
 である今もばくたんをもっ
 ている。

それで世界を守ろうというの
 は大きな間違いだ。その間違
 いをこの世代で政府にも下の
 世代にもしっかりと伝えてや
 めさせることが必要だと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はしょうじま、この話しを聞きたくないと思
いました。皮ふがはがれていたとか、ゆでたこのよ
うだったと聞いてすごく怖かったです。

本当にこんなことがあったと思うと悲しいです。
しかし今もかくをもって自分の国を上に行っている国がありま
す。そのかくは、広島原爆の何倍もの力でしかもそれ
がたくさんあると聞いて怖くなりました。

学校でも、原爆が落ちてきたときの
言川練をしました。ついにこんな言川練もする
ようになったのです。

私は、こうえん会などはできませんが周りの
親せみや友達に受構して分ったことなど
話していこうと思います。

小布がったけど聞いてよかったですと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業でとてもいいところも
 たくさんあるよ、ぜひ聞いてみたい
 と思います。

ぜひぜひ聞いてみたいと思います。

ぜひぜひ聞いてみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

初まる前は、見たくも聞きたくもありませんでした。でも初まってからは、昔、あ、た、事実なんだからいつまでも「知りたくない、知らないな、って、いたう、いけ、ない」と思いました。

け、して、明、る、く、て、楽、し、い、ハ、ッ、ピ、ー、エ、ン、ド、な、話、で、は、な、い、け、れ、と、絶、対、知、ら、な、い、と、い、け、な、い、話、だ、と、思、い、ま、し、た。

昔、こ、ん、な、つ、く、て、悲、し、い、こ、と、が、起、っ、た、の、に、な、ぜ、こ、の、地、球、上、で、ま、た、同、じ、こ、と、を、起、ろ、う、と、し、て、い、る、の、か、不、思、議、で、た、ま、ら、な、か、っ、た、で、す。

世、界、中、で、原、爆、先、生、の、話、を、聞、け、ば、み、ん、な、が、げ、ん、し、は、く、た、ん、を、捨、て、て、く、れ、る、ん、じ、ゃ、な、い、か、と、思、い、ま、し、た。

こ、の、事、実、を、私、達、が、こ、れ、か、ら、先、の、人、々、に、も、伝、え、て、い、か、な、け、れ、は、い、け、な、い、の、で、は、な、い、か、と、思、い、ま、し、た。ま、た、私、達、が、あ、ず、れ、た、と、し、て、も、昔、あ、た、事、実、は、消、え、る、こ、と、は、な、い、の、で、す、か、ら、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受けて感じたことがいくつかあります。1つ目は原爆の音です。落ちた原爆の音を表してくれたとき、とてもびっくりしました。それがもし本当だったら、ものすごくこわいと思いました。2つ目は、候補になった都市のことです。①広島②小倉③長崎だったと原爆先生からきました。その他には、横浜・新潟・京都があつたそうです。その中でも一番のこほは京都だった。でも寺とか、歴史があるものを残しておこうと、その原爆を落とした、国はかみがえたそうです。そのおかげで、日本の寺が残っているんだと感ほした。

このようなことがもう二度とおこらないようにするには原爆をこの地きゅうからなくすことが大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

真実は、いろいろとぐばいニとですが、ぼくは、それよりも当時、そんな技術があるのにおどろきました。ただ広島に落とされた「リトルボーイ」は、た、たの1Kまであのはかい力だ、たので60Kは全部使うとそうとうぐばいになりそうです。また当時太陽よりも熱い物が作られたときは、かなり有力なかくていきはくたんだ、たと思ひます。そして今も昔もかくへいき、原子はくたんだんがあれはいいりという考えがあります。その中でもかくより上の世界があるのにおどろきました。今の技術と昔の技術を比べると自分は、不幸物の幸いだと思ひました。今の技術は昔の1000万倍なので、軽く北度1度におとせば赤道の戸尻つまり北半球の人全11人ころせる力があると思ひます。今は原子はくたんだんより強い水素はくたんだんがあり原子はくたんだんを足てもまたまただ、なという厚に感じました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
～原爆先生の特別授業を受講して～

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講しました。すごくな話もあつたけどとてもおもしろかったです。でも原爆から学ぶことでほしくなりおもしろかったです。あつて一部の国はこのおぼろげな爆弾をわけているのでこのおぼろげな爆弾をわけていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原はく先生の話を聞いて、原はくは
とてもこわいなと思いました。

人を 殺すための物はいらないと思います。

今も、他の国がかくへいきを持っています。

「かくへいきを持っているから安心」というのは
やめて、「他の国が信じられるから安心」
ということになればいいなと思います。

でも日本はかくへいきを持っている国のかさ
の下にいます。

日本は平和と言われていますが、本当にそう
なのでしょうか。

これは己文ぜんしなないとだめだと思いま
す。

ミサイルはこわいと、あらためて感じました。

人間が人間を殺すための物を作るのは
おかしいです。

やめましょう。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆先生の特別授業を受講して、広島、長山崎はあのすまじい威力を喰らってしまったのだなと思います。そして多くの人間に被害がでてしまいました。この現実について、僕は、もう二度核兵器を使ってはならず、もう人間に被害を出すことは決してならないと思いました。

しかし、日本は核兵器も二度使わないと言いつつ、も実際使っていることと同じ現状が起っているのです。日本はA国の傘の下にいて、A国が核兵器を叩いたらA国が打ち返すという状態なので日本は打ち返しているということになってしまうので日本はそのようなことをなくし、

傘の下でとどまるのではなく、自立して核にいつか角が立たないようにするのが、世界の核化だと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ある国の指導者がこう言った。「他の危ない国と仲よくな、たがらノーベル平和賞をとれる。」ぼくはこの人のやり方にも少し不満をもっていたがこのあと本当に仲良くなるばノーベル平和賞も良いのではないか。だが、原爆先生の話を聞いて考えみると考えが変わった。そのある国は核をもっている。核をもっているのに「平和賞をとるといっている。いまの原爆(核)はうつと地球半分に放射能がいくらしい。そんなものをもっていて平和賞などといっているのだ。ただでさえあのまだ威力が小さかったころの原爆でもたたくと人の人が七くな、たのだ。それの何百倍もの威力の核をうたたら、何億人何十億人の人が死んでしまうものをもっているのだ。」ぼくは、この原爆先生の話をその国の指導者に聞かせたい。そしてその話を聞いてもまだ核を持つ気全のが知りたい。